

事務事業事後評価シート[平成26年度事業]

1. 基本情報

■事業の担当課	まちづくり部地域づくり課		■担当係	地域振興係
■評価事業名称	支線交通運行事業			
■評価事業コード	090100 - 143	■会計区分	一般会計	
■総合計画での位置づけ	■政策	05 誰もが快適に暮らし続けられるまちづくり		
	■基本施策	04 みんなで支える公共交通体系の構築		
	■施策	01 地域の実情に応じた公共交通体系の構築		
■事業の種類	05 ソフト事業(任意)		■政策・業務区分	政策
■法令の根拠区分	法令に特に定めのないもの			
■法令等の名称				
■関連計画の名称				
■事業の目的と概要	公共交通が不便な地域に乗合タクシーを導入し、地域住民の生活の足を確保することを目的とする。			

2. 細事業の活動実績情報

細事業コード	細事業名称	事業の対象	平成26年度事業計画	平成26年度事業量実績
01	和賀地区乗合タクシー運行事業	和賀地区住民	運行状況の把握、地域へ報告運賃改定の検討	(仮) <input type="checkbox"/> 週4日運行和賀: 運行回数68回 <input type="checkbox"/> 利用人数72人 島崎: 運行回数241回、 <input type="checkbox"/> 利用人数426人 藤根: 運行回数224回、 <input type="checkbox"/> 利用人数336人
02	稲瀬地区乗合タクシー運行事業	稲瀬地区住民	運行状況の把握、運賃改定の検討	(仮) <input type="checkbox"/> 月・水・金運行 <input type="checkbox"/> 日7便 <input type="checkbox"/> 運行回数 269回 <input type="checkbox"/> 利用人数 398人
03	相去地区乗合タクシー運行事業	相去地区住民	運行状況の把握、地域へ報告運賃改定の検討	(仮) <input type="checkbox"/> 日曜日以外運行 <input type="checkbox"/> 1日4便、2路線 <input type="checkbox"/> 運行回数 833回 <input type="checkbox"/> 利用人数 1,280人

3. 投入コスト情報

(単位: 千円)

	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	備考
直接事業費		4	2	1	
人件費	81	708	229	158	
その他(公債費・減価償却費等)					
フルコスト	81	712	231	159	

4. 評価指標等の状況

事務事業事後評価シート[平成26年度事業]

指標コード	指標名	23年度	24年度	25年度	26年度	指標の説明
01	地域との意見交換の実施		12		6	ヒアリング調査等により利用者のニーズを直接把握した。
03	利用者数(人)	979	2,459	3,355	3,516	年間の延べ利用者数(24年度からは全地区の総計)

5. 事後評価(「政策」事業類型5・6のみ)

■ 目標達成状況

A. 順調

B. 概ね順調

C. 遅れている

達成状況の分析

利用者数は増加傾向

問題点・課題等

消費税の増税に向け、運賃等についてヒアリング調査の実施が必要

1. 直接的な受益者の範囲

不特定多数に及ぶ

特定されるが多数に及ぶ

特定少数に限定される

2. 事業廃止の影響

大きな不利益やリスクが生じる

ある程度の不利益やリスクが生じる

不利益やリスクは小さい

3. 国・県・民間との競合関係の有無

類似の事業はない

類似の事業はあるが競合はない

類似の事業があり競合する

4. 事業へのニーズの変化

ニーズが高まっている

ニーズは変わらない

ニーズが低下している又は合致しない

5. 施策の改善需要度(市民意識調査)

順位が高い

順位が中程度

順位が低い

6. 施策の優先度(市民意識調査)

順位が高い

順位が中程度

順位が低い

7. 他市町村に比較しての優位性

先進的またはユニークな事業である

他と同程度の事業である

遅れている事業である

8. 実施主体の代替性

民間委託等の拡充は難しい

民間委託等の拡充が十分に可能

全部委託や実施主体の移行が可能

9. 経済性・効率性の向上

今以上の効率化や改善は難しい

効率化や改善を図ることは十分に可能

効率化や改善の余地が大きい

■ 今後の方向性

I. 拡充

II. 継続

III. 縮小・要改善

IV. 民間活用・協働事業化

V. 廃止・休止

VI. 完了

補足説明